

2008年G8サミットNGOフォーラム 第2期(2007年9月18日~2008年9月)

参加団体

記入日: 2007年12月20日

* 団体名: (日本語)

世界連邦運動協会

(英語)

World Federalist Movement of Japan

* 住所: 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-23

* Tel: 03-3353-4341

Fax: 03-3353-9300

* 連絡用 E-mail: info@wfmjapan.org

* ウェブサイト: www.wfmjapan.org

参加ユニット:

貧困・開発ユニット	
環境ユニット	
人権・平和ユニット	

参加の形態:

運営NGO	
サポートNGO	

団体の設立年月日
1948年8月6日 前身の世界連邦建設同盟設立。 1999年8月6日 世界連邦運動協会に改称。
団体設立の経緯と目的
第二次世界大戦後、戦争をなくすため、各国の主権と軍備を制限し、世界を一つの法治共同体とすることを目指し、世界連邦運動が進展。日本では1948年に世界連邦建設同盟が設立。1999年世界連邦運動協会と改称。
代表者名
会長 植木光教
団体の主な活動内容
2005年8月2日 「世界連邦国会決議」の実現。 2007年10月 日本政府が国際刑事裁判所ローマ規程へ加盟。当協会がJNICC、ICC議員連盟等とともに実現。 2007年10月 世界連邦実現のロードマップを策定。 2007年12月 外務省へ第二回政策提言。ローマ規程の一層の発展への寄与等を高村外相へ直接説明。 2008年2月 第36回世界連邦推進全国小中学生ポスター作文優秀作品展。
NGOフォーラムで団体を実現したい活動
核兵器の使用について国際刑事裁判所ローマ規程で裁かれる罪の対象となるよう定義し、一方で核兵器禁止条約を成立させること。環境に関しては、一刻も早く地球温暖化停止を実現する公平・迅速・効果的な事業への政治的決断を行わせること。人類の共生、地球環境の回復保全を他の目標に優位して取り組みうる世界連邦体制構築の重要性を認識させること。